

JOCジュニアオリンピックカップ大会
第13回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会開催要項

- 1 大会名 JOCジュニアオリンピックカップ大会
第13回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会
- 2 主催 公益財団法人日本アイスホッケー連盟・日光市・日光市教育委員会
- 3 主管 全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会実行委員会（大会事務局）
- 4 競技主管 栃木県アイスホッケー連盟
- 5 後援 総務省・スポーツ庁・一般財団法人地域活性化センター・公益財団法人日本オリンピック委員会・栃木県・栃木県教育委員会・日光市体育協会・一般社団法人日光市観光協会・株式会社下野新聞社・株式会社栃木放送・株式会社エフエム栃木・株式会社とちぎテレビ・NHK宇都宮放送局（予定）
- 6 特別協賛 株式会社アカデミー（進学塾クオリア）（予定）
- 7 協賛 一般財団法人日光市公共施設振興公社ほか（予定）
- 8 協力 日光市冬季活性化ネットワーク（予定）
- 9 期間 平成30年12月21日（金）～24日（月）※競技は22日（土）～（予定）
- 10 会場 栃木県立日光霧降アイスアリーナ
日光市所野 2854 番地先 TEL 0288-53-5881
日光市細尾ドームリンク
日光市細尾町 676 番地 12 TEL 0288-54-0474
- 11 出場制限 次のブロックごとに定めた16チームとする。
北海道ブロック 4 東北ブロック 3 関東ブロック 2
北信越・東海ブロック 2 近畿ブロック 2
中四国・九州ブロック 2 開催地 1
出場チームの調整は各ブロックで行うこととする。
なお、定数に満たないブロックがある場合、競技主管連盟と調整を図り、別のブロックに割り当てることとする。
- 12 チーム構成 次のとおりに定めたチーム構成とする。
北海道ブロック…道内各連盟を単位とする選抜チーム
北海道以外のブロック…都府県連盟を単位とする選抜チーム
なお、上記のような選抜チーム編成が出来ないことへの救済措置として、同一ブロック内での合同選抜チーム編成も可とする。
- 13 競技方法 チーム数によって、トーナメント方式又は予選リーグ・決勝トーナメント方式とする。なお、トーナメント方式の場合は、敗者チームによる順位決定戦を行う。
- 14 競技日程 別紙のとおり
- 15 競技規則 IHF 国際競技規則に基づくほか、次のとおりとする。
①競技時間・延長規定等については、競技方法確定後、競技主管連盟と調整を図り決定する。

- ②全面を覆うフルフェイスマスク、ネックプロテクター及びマウスガードを必ず着用する。
- ③原則として頭髪はヘルメットの中に収めるものとする。
- ④ジャージとストッキングは必ず統一したものを着用する。
- 16 参加資格
- ①出場選手は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録している中学生女子又は高校生女子とし、各チームで保護者の承諾を得るものとする。
- ②各チームは、選手の大会期間中及び参加往復途中における万一の事故に備え、傷害保険等に参加し、その加入証書等の写しを大会事務局に提出するものとする。
- ③監督は、各ブロック理事長の承諾を得るものとする。
- ④外国籍の選手は3名以内とする。
- 17 選手・役員
- ①選手登録は25名以内とする。
- ②ベンチ入りの選手は、6名以上（GK1名含む）22名以内（GK2名以内）とする。
- ③GKが1名の場合、交代の必要が生じたときは、メンバー表のプレーヤーの中から1名をGKとすることができる。この場合、準備に10分を与え、プレーヤーシューズを許可する。（プレーヤーには戻れない。）
- ④試合開始前に最低人数の選手と役員1名が揃わないチームは棄権したものと見做し、0対15の不戦敗とする。
- ⑤試合中の傷病や怪我等により人数不足となり、試合続行が不可能となった場合は、当該チームは棄権と見做し、スコアは0対15とする。
- 18 日程変更
- 悪天候等やむを得ない事情により、試合日程の変更をする場合、競技主管連盟、当該チーム及び大会事務局と調整を図る。
- 19 抽 選
- 平成30年10月27日（土）（予定）
- 公益財団法人日本アイスホッケー連盟事業本部長の立会いのもと、競技主管連盟において行う。抽選にあたっては、前12回大会上位4チーム（苫小牧選抜、帯広選抜、釧路選抜、札幌選抜）をシードとする。
- 20 表 彰
- チーム表彰 優勝 賞状・文部科学大臣賞・日光杯（持ち回り）・トロフィー・メダル
- 準優勝 賞状・トロフィー・メダル
- 第3位 賞状・トロフィー・メダル
- 敢闘賞 賞状・盾
- 個人表彰 最優秀選手賞 メダル
- ベスト6賞 メダル
- ※なお、JOCジュニアオリンピックカップ大会事業 実施要項に基づき、大会の最優秀選手に「JOCジュニアオリンピックカップ」を授与する。また、最優秀選手(1名)と優秀選手(1名)を有望選手としてJIHFからJOCに推薦する。
- 21 監督会議
- 平成30年12月21日（金）16時～
- 栃木県立日光霧降アイスアリーナ

- 22 開 会 式 平成30年12月21日(金)17時～
栃木県立日光霧降アイスアリーナ
- 23 スキルコンペティション 開会式終了後 氷上にて Skills Competition を実施(20時終了予定)
①スケーティングスピード(lap skate)
②ブレイクアウェイ(Breakaway)
※各チーム3名(GK1人、DF1人、FW1人)の参加とする。
※スキルコンペティション参加者は、防具に着替えて開会式に参加する。
※スキルコンペティション参加者は、指定様式にて事前に報告を必要とする。
※スキルコンペティション入賞者には、競技終了後、各部門表彰を行う。
- 24 表 彰 式 閉会式は行わず、平成30年12月24日(月)の決勝戦終了後、栃木県立日光霧降アイスアリーナにおいてチーム表彰及び各種表彰を行う。
- 25 申 込 ①(公財)日本アイスホッケー連盟 FaceOff システム大会申込フォーム
(<http://www.jihf.or.jp/meet/entry/>) にログインして、必要事項をオンラインにて入力すること。※ログインの際に必要な大会IDと大会パスワードは、大会事務局に照会すること。
②大会申込フォームにオンライン入力後、プリントアウトし、所属加盟団体を通じ、(正)押印(副)コピーを下記に提出すること。
①【正(押印原本)】公益財団法人日本アイスホッケー連盟
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
TEL 03-3481-2404 FAX 03-3481-2407
②【副(コピー)】全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会実行委員会事務局
〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地
TEL/FAX/E-mail 下記問合せ先参照
③同時に、プログラム用データ(名簿・チーム写真など)を指定様式にて、大会事務局まで提出すること。(電子メールにて提出)
④**締切：平成30年10月19日(金)正午必着**
- 26 参 加 料 1チーム 10,000円 ※申込みと同時に、大会事務局の銀行口座に振り込むものとする。
振込先 足利銀行今市支店 普通口座 No.3499573
口座名:全日本女子中学高校生アイスホッケー大会実行委員会会長大嶋一生
- 27 公 式 練 習 公式練習希望チームは、大会事務局に申込み。
割り当ては原則先着順とするが、遠方チームを優先に大会事務局で調整する。
(平成30年12月21日(金)10時～15時 会場:日光市細尾ドームリンクのみ)

《問合せ先》 全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会実行委員会事務局 〒321-1292
栃木県日光市今市本町1番地 日光市教育委員会事務局スポーツ振興課 萩原優吾
TEL 0288-21-5183 FAX 0288-21-5185
E-mail yuugo-h@city.nikko.lg.jp